

講演

カーボンニュートラル時代の海運戦略 — AIが示す優先順位 — (第123回月例会)

海運業界では温室効果ガス排出防止対策が重要な課題となっており、カーボンニュートラルを達成するためには、優先すべき事項を定め取り組むことが重要です。

この度、AI（人工知能）の一分野である自然言語処理（NLP）技術を活用し、国内外の政策文書や業界レポート、新聞記事など多様な資料を網羅分析して、目的を達成するうえでの重要課題を抽出・整理することで、具体的かつ実行可能な対策が明らかになるという研究成果が発表されました。これは従来の経験や限られた文献分析による手法ではなく、膨大なデータを根拠にした「優先順位の見える化」を実現した先進的な試みです。

今回は、自然言語処理（NLP）技術を活用したカーボンニュートラルへの取り組みについて講演していただきます。

■講師

神戸大学大学院海事科学研究科 教授 平田 燕奈 氏

■開催日時

令和8年1月23日（金）15:00～16:00頃まで

■開催場所

神戸市中央区東町115番地 神戸市中央区文化センター 10階 1001-1002会議室



入場無料
(定員50名)

■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）
電話 078（332）2035